

全老健第 31-29 号  
2019 年 4 月 18 日

会 員 各 位

公益社団法人全国老人保健施設協会  
会 長 東 憲 太 郎  
( 公 印 省 略 )

介護老人保健施設における認知症リハビリテーションの効果に関する調査研究事業  
事前調査の実施につきまして(協力依頼)

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より当協会の事業・運営に格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当会では、今年度の老人保健健康増進等事業として、標記調査の実施を予定しています。この調査研究事業は、認知症リハビリテーションにおいて、どのようなアプローチが効果的か等を検証する目的で取り組むものです。今夏に実施する本調査は以下のような内容を計画しています。

調査対象： 対象期間(2019年7～8月頃想定)に入所利用を開始した利用者で、  
① 認知症短期集中リハビリテーション実施加算を算定した方  
② 認知症短期集中リハビリテーション実施加算の対象ではない方  
(いずれも同意が得られた方)

調査人数： 1施設あたり①・②それぞれ最大5名程度を想定  
(対象が居ない場合は①群のみ若しくは②群のみでも可)

調査内容： ・対象期間中のリハビリの内容(プログラム、個別/集団の別 等)  
・リハビリ開始時と3か月後の調査対象者の状態評価 等  
(在宅復帰状況を伺うフォローアップ調査を6か月後に予定)

このたび、本調査に先立ち会員施設における認知症リハビリテーションの実施状況等について事前調査を行うことと致しました。会員施設各位にはお手数をおかけ致しますが、貴施設の状況について以下にご記入のうえ、**2019年5月20日(月)迄にFAXにてご回答頂きたく、お願い申し上げます。**

なお、本調査につきましては、別紙の事前調査票で「本調査に協力できる」とのご回答を頂いた会員施設を中心にご協力をお願いを致したく存じます。諸事ご多忙のこととは存じますが、老健施設の取組みへの理解を深めるための重要な調査となりますので、会員各位の絶大なご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

本件照会先：  
公益社団法人全国老人保健施設協会  
〒105-0011  
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 6階  
電話：03-3432-4165 FAX：03-3432-4177  
担当：業務部 業務第一課 高野、宝田、青山